

2023年4月20日発行

市民活動応援☆きらきら基金第15回助成事業のご報告と御礼

3月18日(土)、くわなメディアライヴ多目的ホールにて、市民活動応援☆きらきら基金第15回助成事業を開催いたしました。

今回は、「第9回企業の社会貢献活動展示アピール会」「団体助成」「パートナー事業助成」を行いました。例年行っていた「高校生の地域貢献活動助成」は、助成内容の見直しを検討中のため、今回は開催しませんでした。

また、団体プレゼンに対して、質問・感想タイムを設けました。団体のことをより深く知ってもらい、寄付投票の判断の補助となればという主旨で行いました。会場の皆さんからの感想と質問を書いた付箋は、それぞれの団体に助成金とともに副賞としてお渡ししました。「おもちゃ病院くわな」のメンバーさんが「これら（助成金と付箋）を励みにこれからも続けていきます」とおっしゃいました。この一言によって、このコーナーが意義あるものであったと実感できました。



オープニングセレモニーでは、運営委員会の小笠原代表の挨拶の後、来賓の桑名市地域コミュニティ課若松課長からお言葉をいただき、県NPO班の山元班長からいただいたメッセージを披露しました。

その後、桑名市長のメッセージとしてサンタの行進のビデオを上映しました。

企業の社会貢献アピールでは、桑名商工会議所女性部の皆さんから、市民団体の活動を応援する支援金として47,700円の寄付金贈呈があり、続けて事例発表をしていただきました。デンソー大安製作所は、デンソーグループはあとふる基金などの活動を発表されました。





団体助成プレゼンでは、5団体の発表の後の感想・質問タイムで、会場の皆さんと団体とでやりとりをしてもらいました。時間がなく、各団体に一つの質問しか取り上げられませんでした。が、きっとその後の交流で直接質問して団体の理解を深めていただいたことでしょう。

当日寄付は 61,600 円で、基金の原資 14 万円の按分と合わせての助成額は次のとおりです。

OHANA	46,100 円
ガーゼ帽子を縫う会	45,800 円
くわな子どもプロテクト	40,800 円
おもちゃ病院くわな	38,800 円
NPO 法人いなべこども市民活動支援センター	29,700 円



きらきら基金は「発表する成果に裏付けられた、自由な使い方」を掲げて助成をしています。今回は、昨年助成を受け取っていただいた、トライアングル・ハーティーとゆるサロ、子どもアドボカシーセンターMIE、なないろのわ、つつこの会、NPO 法人千姫、どんぐりの輪、コミュニティハウス縁、障害者支援の輪ののはな、の9団体が直接会場に来て報告され、そのほか2団体は代理で報告をいただきました。

パートナー事業では、『夢みる小学校』自主上映会事業について、東員点訳友の会とパートナーの夢みる小学校を上映する会 in Toin がプレゼンし、3万円の助成を受けていただきました。

このまちの身近な市民活動への応援として、5団体1事業に、合計 231,200 円を助成することができました。



今年度いただきましたご寄附は、募金箱・振込・手渡しなどで、26口 279,323 円、当日寄付投票は、61,600 円、書き損じハガキ 22 枚でした。ほんとうにありがとうございました。



最後に、今回の助成事業を行うにあたり、ご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

